



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

## 1. マーケット・レート

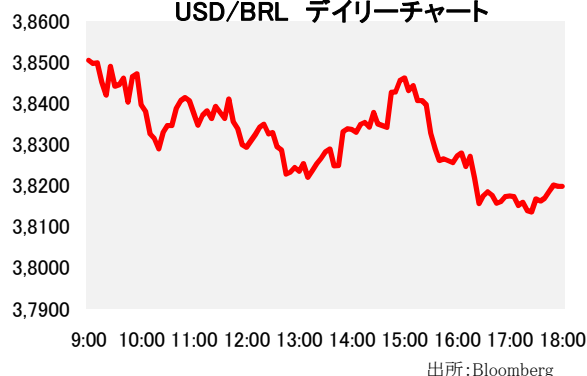
			11月10日	11月11日	11月12日	11月13日	11月16日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3,7470	3,7610	3,7710	3,8490	3,8190	-0,0300
	BRL/JPY	Spot	32,88	32,67	32,51	31,89	32,27	+0,38
	EUR/USD	Spot	1,0710	1,0741	1,0798	1,0743	1,0678	-0,0065
	USD/JPY	Spot	123,24	122,88	122,61	122,72	123,26	+0,54
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	14,859	14,811	14,876	14,830	14,823	-0,007
	Future	1Year(p.a.)	15,497	15,404	15,535	15,570	15,452	-0,117
	On-shore USD	6MTH(p.a.)	3,238	3,192	3,098	3,301	3,294	-0,007
		1Year(p.a.)	4,062	4,029	3,985	4,088	4,125	+0,037
株式	Bovespa指数		46.207	47.065	46.884	46.517	46.847	330
CDS	CDS Brazil 5y		410,04	403,00	426,00	435,60	429,10	-6,50
商品	CRB指数		189,416	188,348	186,428	184,767	185,416	+0,65

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

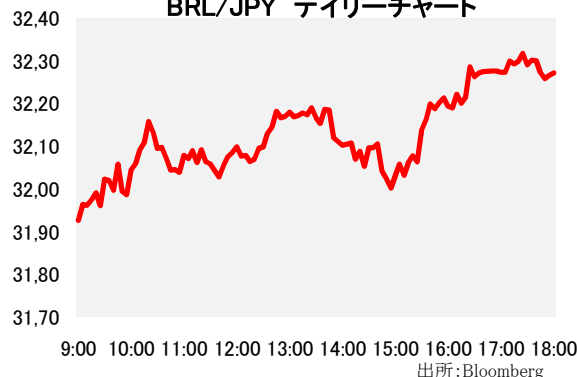
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	0.83%	0.86%	0.78%
貿易収支(週次)	--	\$1010m	\$144m
(米)ニューヨーク連銀製造業景気指数	-6.50	-10.74	-11.36
(ユーロ圏)消費者物価指数(前月比)	0.1%	0.1%	0.2%
(ユーロ圏)消費者物価指数(前年比)	0.0%	0.1%	0.0%
(ユーロ圏)CPI-17(前年比)	1.0%	1.1%	1.0%

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



## 3. 要人コメント

ルセフ伯大統領	レヴィ伯財務相は辞任しない
---------	---------------

## 4. トピックス

- 本日のレアルは3.8470で寄り付いた。
- 前週末にフランス・パリで起きた同時テロを受けて本日はリスク回避の売りが先行、欧州株式市場を中心に売りが見られた。レアルは寄り付き後、リスク資産売りの動きにつられて売りが優勢となり、直ぐさま本日の安値となる3.8600を付けた。
- しかしルセフ伯大統領が会見でレヴィ伯財務相が辞任しないとのコメントをしたことが好感され、レアルは反発した。レアルは対ドルで他のエマージング通貨よりも堅調に推移した後、引けにかけて続伸、本日の高値となる3.8130を付け、結局3.8190でクローズした。
- 尚、早朝に発表された中銀によるアナリスト予想集計では、2015年の予想為替レートは4.00から3.96に上方修正されたほか、2016年の経済成長率予想は-1.90%から-2.00%に下方修正された。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。